

ハロー

発行・堺市赤坂台校区福祉協議会

〒590-01堺市赤坂台2丁5-1(錦南)

☎0722-98-4500

*年4回発行 校区内全戸配布

ほろほろと 鳴く山鳥の 声聞かば
父かと思ふ 母かと思ふ

行基

〔版画は為村収二郎 赤坂台福祉協議会長の作品〕



「ハロー」優良賞 府コンクール

大阪府社会福祉協議会主催の第二〇回福祉広報紙コンクールで、本紙「ハロー」が優良賞に選ばれ、去る九月二四日、府立青少年会館で開催された府社会福祉大会の席上で表彰されました。

二九市町から参加した一〇七紙のなかから、最優秀(一紙)堺市社会福祉協議会発行「堺の福祉」以下、優秀(七紙)、優良(一三紙)、佳作(一一紙)、部門賞(六紙)の計三八紙が入選しました。

審査委員の講評は、「全体にレベルアップした」「よく取材して身近なニュースを伝えていく」「紙面全体のバランスやレイアウト、見出し、写真の扱いなどにもうひとつ工夫がほしい」等でした。

ほのぼのの会へ一五万円

堺市地域福祉活動助成

赤坂台校区ボランティアグループ「ほのぼのの会」では、「ご老人食事会用機器」購入のために、堺市地域福祉活動助成金による補助を申請していましたが、このほど一五万円の配布が決定しました。

この助成金で、冷蔵庫・炊飯ジャー・カセットコンロ・すきやき鍋等を購入することになっています。

なお、これら炊事用機器は自治会館内の通称・ボランティア室に保管する予定。

ほのぼのの会代表・手拝康子さんの話

「これまで敬老食事会の度にと、各家庭から炊事道具を持ち寄ったり、持ち帰ったりで、たいへんでしたが、今度の助成でグループ専用の道具

省けて大助かりです。それだ
け、お年寄りのためにいっそ
う心をこめてお食事が作れる
ようになれると思います」。

※堺市地域福祉活動助成金
とは、堺市が「地域福祉推進
基金」を拠出し、その果実つ
まり利子で市内の福祉活動推
進団体を助成するものです。

「これまで敬老食事会の度にと、各家庭から炊事道具を持ち寄ったり、持ち帰ったりで、たいへんでしたが、今度の助成でグループ専用の道具

ほのぼのの会
へのお願い

皆さんの参加をお待ちしています。お問い合わせ先、

◆ほのぼのの会代表・手拝康子さん(☎九八・五七一九)

◆ボランティア企画委員会代表・上畑浩三さん(☎九四・五四三七)

恒例の赤坂台校区福祉協議会「新年交礼会」を、一月三十一日(日)午前九時半から、自治会館二階で行います。

本会では

構成団体相

互の情報交流の場として一月の新年交礼会と六月の定例総会を活用していきます。

今回も各団体の活動

赤坂台校区ボランティアグループ「ほのぼのの会」では、敬老昼食会の年間計画を次の会」では、節分の敬老昼食会を、来る一月三〇日(土)午前十一時から、自治会館で開催することにしています。

手巻きずしを丸かじりして豆まきをする予定、たくさん皆さんの参加をお待ちいたします。

ご期待ください。

新年交礼会 二月三日

て配布するなど、

議事進行にご協力ください。関係各位には、事務局から追ってご案内いたします。

校区住民の皆さんの傍聴を歓迎いたします。

敬老節分昼食会 二月三〇日

◆七月廿七夕昼食会。

◆一〇月廿二運動会観覧昼食会

その度ごとにいろいろ楽しい企画を考えていますので、

連合自治会のページ

第十八回堺市民オリンピック

第十八回堺市民オリンピックは、十月十日(祝)金岡競技場を中心に開催されました。昨年は、午後からは、雨天となりましたが、本年は好天に恵まれ、選手各位にも健闘いただきました。



競技種目別の成績は、左記のとおりです。

- *ソフトボール 三位
- *バレーボール 優勝
- *卓球 優勝

*陸上競技

- 小学生女子百斤予選三位
- 中学生女子百斤準決勝七位
- 中学生男子百斤決勝六位
- 小中女子四百斤リレー 準決勝四位
- 小中男子四百斤リレー 予選四位

*ゲートボール

男子一回戦で、女子二回戦までで、本年は、残念ながら入賞を逃しました。

参加に当り、体育委員会の皆様には、何かとご協力をい

いただきました。
厚くお礼申し上げます。

海遊館・野鳥公園見学会

九月二十四日(休)、婦人委員会は、海遊館・南港野鳥公園見学の日帰りツアーを実施しました。
二台の観光バスの補助席も満席の状態で、一日を楽しく



過ごしていただきました。
海遊館の大水槽の前では、多くの方がじんべい鮫の悠々と泳ぐ姿にみとれておられました。

野鳥公園では、時期的には少し早かったためか、わたり鳥の種類も少なかつたようですが、展望室で憩いの一時を過ごしました。

この催しは、今年の『ふるさと祭り』会場で開催しましたバザーの収益を原資に企画したものです。

地域の皆様のご協力によりまして、この催しができましたことを、厚くお礼申し上げます。

F(泉北)ブロック

親睦ソフトボール大会

九月二十日開催され、三丁高層チームは、二回戦同点でジャンケンでまけました。

四〇〇人がうっとり

第一〇回赤坂台音楽会

「第一〇回子どものための赤坂台音楽会」は、文化の日の一・月三日午後二時から五時まで、小学校体育館で開催され、四〇〇人の聴衆を魅了しました。

先ず一〇周年記念式典を挙行、長年の功労者に主催者か



ら感謝状を贈呈しました。また本紙一二号既報のように、校区内関係団体の連名で、小学校にグラランドピアノを寄贈し、高校生の大城こずえさんが弾き初めをしました。

音楽会は小林勲三先生(中学校)のクラリネット独奏で始まり、総勢一五〇名の出演者が器楽演奏や合唱など一四のプログラムを熟演、今年は初めてマリンバとオーボエの演奏も加わって、内容が一層充実しました。

当日の寄付七万三七四六円はピアノ購入費に繰り入れました。有難うございます。なおオペティートの好意でビデオが撮影されました。ダビングを希望の方は四谷さん(九九一六〇九四)まで。

あの人この人

このコーナー最初に登場のおふたり、校区自治会館の管理をお願いしている通生キミ子さん、高橋みなさん、最近自治会館のまわりが目立って明るく清潔になったことに気が付かれませんか。



通生キミ子さん
赤坂台へは昭和六〇年八月に東京から、お独り暮らし、息子さんにお孫さん三人、趣味はカラオケ、踊りとゲートボール。

連合自治会では、「仕事は楽しい。最初は落書き、備品の破損がよくあったが、最近は綺麗に使ってくれます」

高橋克子さん
昭和五〇年三月二二日の赤坂台一番人居、夫婦お二人暮らし、趣味はご主人とあてなしドライブ(車は畳敷き)。
「大半は子ども相手です。仕事を通じて友達が増えました」

とにかく盛会でした

子どもカーニバル

林 茂

一〇月一八日の日曜日、今年も晴れわたった秋空のもと六回目を迎えた赤坂台校区福祉協議会主催の恒例行事「子どもカーニバル」が、小学校運動場で盛大に行われた。

午後一時の開会宣言を待ちきれないのか、正午前から子どもたちが集まりだす。赤坂台の秋の催しとしてすっかり根付いているようだ。各子ども会やスポーツクラブの工夫をこらした遊びのコーナー、「ヨーヨーつり」あり、「風船割り」あり。各コーナーの手作り遊びに熱中する子どもたち。やはり、子どもは遊んでいる姿が一番よく似合う。



「えーっ、木で火をおこすの?」「こんなところ、よじのぼれるかな」……。今年はじめて参加したボーイスカウト「ザ・バイバルゲーム」のコーナーでは、木の枝を使った火起こしの体験も。

ボーイスカウトの指導者いわく、「男の子むきのプログラムかなと思ったが、意外や意外、女の子の列ができて」。これも時代の流れ?

郵便局のコーナーでは「受付は順番待ちにしたが、用意した賞品はあっという間に底をつき……。こんなにたくさんの子どもがくるとは」と、うれしい悲鳴。

イーグルスの金魚釣りコーナーでも、金魚が足りなくなり、残念ながら途中で閉店という盛況ぶり。

連合自治会の変わり種自転車コーナーでも、チャレンジする子どもの歓声。



幼稚園・小学校PTAのお父さん、お母さん方による綿菓子コーナーも、例年通り長蛇の列。



さまざま遊びのコーナーで、思いっきり楽しんだ子どもたち。今年、とくに目だった親子連れを加えて、一六〇人以上の参加があった。

主役の子どもたちはもちろん、舞台裏で支えてくれた地域の多くの方々にとっても、充実した秋の日だったと思います。



入浴サービスは？

質問

私は六五歳の主婦です。我が家のおとうさんは数年前から寝たきりで、介護の毎日です。特に困るのはお風呂に入れることです。入浴サービスがあると聞きました。教えてください(困っている一主婦)。

回答

概ね六五歳以上の在宅の寝たきりや虚弱老人などを対象にした入浴サービス(編集部)。

福祉協議会構成団体紹介①

赤坂台公民生

児童委員△△△

民生児童委員は三年ごとに改選されます。赤坂台では、今回から一名増員になり、二月一日に次の一〇名が厚生大臣から委嘱されました。

- 福祉に関するご相談は、お気軽に各委員にお尋ねください。(委員長・佐藤祐弘)
- *村瀬貞子(☎九六一三五三)
 - 六、担当一丁全域
 - *山内しげ子(☎九八一〇八五、担当二丁全域、六丁一四番・一五番)

- *和歌宏光(☎九六一一三五)
- 一、担当三丁一番〜八番・九番一棟〜六棟
- *委員長・佐藤祐弘(☎九八一四五〇〇、担当三丁九番八棟〜一棟・一四棟〜一七棟・一九棟)
- *石飛キヨ子(☎九九一五一一四五、担当三丁九番二〇棟〜二七棟)
- *石上直(☎九八一六六五五、担当三丁九番二九棟〜三六棟・一〇番)
- *沢田俊子(☎九八一九五七五、担当三丁九番一二棟・一三棟・一八棟)
- *副委員長・中辻雅郎(☎九八一八九二八、担当四丁全域)
- *為村収二郎(☎九八一六六〇六、担当五丁全域)
- *梶垣心一(☎九八一七八五二、担当六丁全域ただし四番・一五番を除く)

◆◆編集者△△△話◆◆

★新年の御慶申し上げます。トリ歳だから、「早寝、早起き」を励行しようかと。健康にもいいし、節電にもなるし。★一月三日の一丁自治会主催文化祭バザー、収益金七万四六〇円也を校区福祉協議会にご寄付いただきました。有難うございます。★同日の赤坂台音楽会も四〇〇名の聴衆で盛況、実行委員会に九名の大学生・高校生が入って大活躍、頼もしい赤坂台のヤングパワー、校区の前途洋々。★一月二六日付『読売新聞』A家庭とくらしV欄、赤坂台子どもカーニバルに関する大きな記事。「人を結んだカーニバル」の表題で、準備、運営の過程で生まれた人々のつながりが町づくり役だっている様子を、生き生きと描いてくれました。(M)